

# あいあいあい

生活協同組合  
COOP あいコープみやぎ  
発行

生活協同組合あいコープみやぎ理事会  
仙台市宮城野区日の出町3丁目4番17号  
TEL. 022-284-7241 FAX. 022-284-6973  
<http://www.mamma.coop>



田尻あいちゃん牧場で組合員親子にBM活性水の説明をする小野瀬理事長 2015年4月

## 《新年を迎えて》

## 羅針盤となる2020年ビジョンを！

理事長 小野瀬裕義

昨秋より2020年ビジョン策定のために、組合員さんや職員からのアンケート、そして理事、職員、共生会幹事によるワークショップ等々を行いました。皆さんの意見や夢が集まりました。2020年に向けて、皆さんの熱い想いが伝わって来ています。これまでの理念は守り続けたいという発展、量的な拡大よりも質的な発展、職員の質的な成長と待遇改善、ニーズに応えられる商品の拡充、組合員が気軽に参加できる活動等々。更に「あいコープ保育園があったら」、「仙台の奥さんなら誰でも知っている存在になろう！」

争い出かきようという法案に多くの人が危機を感じ、反対運動に参加しましたが、議席の数で押しきれませんでした。大震災からの復興も地元意向ではなく、東京の大手資本の主導で進み、地元人がいなくなっています。今、社会は劣化し、液状化しています。TPPにより遺伝子組み換え食品は農作物から水産・畜産にまで波及し、ホルモン漬けの牛肉も何ら表示されないまま輸入され、安価な輸入食品は1次産業に大きな打撃になり、地方の崩壊により都市に流れる貧困層の増大は都市を弱体化させます。

あいコープは2019年に40周年を迎えます。高度成長が終わり、公害や農業汚染、環境汚染、食品添加物など矛盾が顕在化するなかで「安全な食べ物が欲しい」、「石けんを広め、水環境を守ろう」という運動のなかからあいコープが生まれました。

こうした状況のなかで協同組合の果たす役割は大きいものになり、生産と消費の絆を取り戻し、農業を始め国内生産の基盤を固め、内需を軸にした成熟社会に転換することが必要です。

昨年は、「積極的に」米軍の一部として地球の裏側まで戦

2020年ビジョンをその羅針盤として、大勢の参加で作り上げましょう。

〈新年を迎えて〉

## 共に未来へ



### 共生会会長 高橋英雄

(高橋徳治商店社長)

新年のご挨拶を申し上げます。

私が昔聞いた「どこから来て、どこにいて、どこに行くのか」という言葉があります。あいコープではビジョン委員会を中心にどこに行きたいのかを沢山の組合員も参加して意見を出しあっています。

農業で言えば、担い手問題、農薬農法の問題、気象変動、気温上昇、米価は下落し転作物への将来的な助成金は削減、TPPや放射能汚染などの問題があり、さらに畜産や酪農では為替や世界的な飼料高騰の不安などがあります。また、自然が育む水産業では海水温上昇、乱獲、海洋プランクトンの減少、資源減少、海洋汚

染に加え漁業者の高齢化、漁船漁業の経営不振、乗組員の確保、燃料高騰などもあります。いずれも

将来に向けてビジョンを語るには余りにも大きな問題が立ちほだかつています。生産者はそんな中、今も未来も組合員の食卓を支えていく覚悟が問われています。

新年度から私ども共生会でも生産者としての現状と、どこに行くのか、行きたいのか、行かなければならないのかを考慮議論していこうと考えています。知恵や工夫や実験的取り組みで新たなステージへの一歩です。



多くの仲間と  
感動を分かち合いたい



I 耕熟塾長  
阿部寿一  
(丸壽阿部商店)

あけまして

おめでとうございます。

生産者の団体である共生会の次世代を担う若手メンバーを中心に活動している「I耕塾」の活動も2年目を終え、メンバー自身が考え、気づく機会を与えられたと思っています。この2年間は生産者、組合員との交流に重点を置いて活動してきましたが、「あいコープみやぎ」の活動に深く関わる機会が増えて思ったのは、ますますあいコープが好きになったということです。

あいコープには先達からの多くのギフトがありました。温かく迎えてくれる生産者、商品を大事に思う組合員との出会い、思いを込めて作られた最高の食材がありました。

今年も大切な人のために、多くの仲間と課題を共有し、感動を分かち合う年になりますように。

更なる発展を目指します



農法研究会  
西塚忠樹  
(大郷グリーン  
ファーマーズ)

新年あけましておめでとうございます。農法研究会一同より新年のご挨拶を申し上げます。

農産分野としては、農産物の高品質・安定供給は毎年の課題であり、悩みの種となっているのが現状です。農法研究会では、各産地が農産技術の向上、また新技術の確立を目指し、各分野でテーマを設け、毎年研究を行っています。そこで得られた結果を共生会総会などの場をお借りして、発表しています。

昨年はTPP問題や資材の偽装問題など、農産分野での大きな動きが多い年でしたが、今後もこのようなことは続くものと思われま。この流れの中で、安全な農産物を今後も供給するために、今年も更なる発展を目指していきます。

どうぞ、今年も農法研究会の活動をよろしく願っています。

# あいづらんどに

## 新しい仲間が加わりました！



地区委員さんたちからの推薦をもとに、新しいあいづらんど商品があいづらんど運動推進委員会の選考を経て、理事会で決定し、昨年10月25日Wa!わぁ祭りで認定式が行われました。新しく加わったあいづらんど商品をご紹介します。



### 放牧パスちゃん プレーンヨーグルト

(飯豊ながめやま牧場)

- ・毎週取扱い
- ・放牧酪農原乳を100%使用し、乳酸菌のみで作りました。とろりとした食感とミルクの風味が生きています。



### あいコープの納豆

(わたり納豆)

- ・毎週取扱い
- ・甘みと旨みの強い北海道産の黒目大豆を使用した大粒納豆。



### あいコープの豆腐 きぬ・もめん

(菅野食品)

- ・毎週取扱い
- ・原材料は国産大豆、にがり、水だけ。乳化剤や消泡剤不使用。濃厚で甘みのあるお豆腐です。



### 米粉の焼きどーナつ

(わはわ味明)

- ・4週に1回取扱い
- ・小麦を一切使わず、原料もおなじみのあいコープ取扱い商品ばかり。

## 組合員参加で

## 2020ビジョンづくり進行中！

これから5年間の私たちの生協活動と事業の指針となる「2020年ビジョン」作りが組合員参加で進められています。10月にはアンケート用紙を組合員の皆さんに配り意見を募りました。その結果、組合員・職員・生産者から300通余りの回答を頂き、今皆さんの意見を読み込みながら、ビジョンの素案作りが進んでいます。寄せられたご意見の中から、5年後に実現したいみんなの夢の一部を紹介します。

「毎日いきいき健康で暮らしたい。」

「皆が笑って普通に暮らせばそれだけで幸せ。」

「町内会規模で子供老人家庭人の歩いて商品購入のできるフリーマーケットを運営できないか。」

「安心して子供に食べさせられる食品を継続してほしい。」

「声を出して語り合える場が欲しい。」

「さまざまな『困った』を相互扶助できる

ネットワークがあればいいと思います。」

「農業が若者にとって夢のある職業に。」

「脱原発！」

「TPPなんかには負けない

カッコいいあいコープでいてください。」

「地球上の人々が今より平和に暮らせる世の中。」

# あいコープの“食活”を一緒に。

あいコープは、『食』について知り、体験し、学ぶ機会をたくさん設けています。活動は多岐にわたりますが、どの場面でも笑顔が絶えず、子どもと一緒に楽しく美味しく、食を学べる活動が繰り広げられています。あなたもぜひ、参加してみませんか！



産地見学

七郷みつば会



なかめやま牧場



田尻あいちゃん牧場



鎌田醤油

あいコープは、『顔の見える』関係を大切にしています。組合員が産地に出向いて生産現場を見て、生産者の話を聞くことで本当の食の安全が成り立つと考えています。

誰がどこでどういう思いで作っているのかが分かると、毎日の食卓がさらに魅力的になります。



料理講習

青葉A地区

あいコープの豆腐を使ったドーナツと、国産原料と無添加にこだわった練り物を具にしたおにぎらずを作りました。あいコープの豆腐は、そのまま食べるのももちろん美味しいですが、今回はお子さんの好きなドーナツを作りました。小さなお子さん7名と一緒にいただき、美味しい！の声と子どもたちの笑顔。



商品学習

←高橋徳治商店工場見学  
高橋徳治商店は無添加の練り物を製造しています。一般品にはどれだけの添加物が使われているのか、実際に添加物を見せながら、食の安全について教えてくれます。

天笠啓祐氏講演会→  
遺伝子組み換え作物が私たちの食生活にたくさん入り込んでいる事がわかりました。



農業体験

←『あい農委員会』が親子で農業体験できる『たんぼに行こう』『畑に行こう』を開催しています。植え付けから収穫までを年数回の参加で体験できます。

子どもたちの



食育活動

子どもと一緒に参加できる『食活』もたくさんあります。夏休みには各地区で親子企画が数多く開催され、どの会場もいつも大人気です。

七郷みつば会の畑を借りて、→体験圃場を作り、農作業をしています。組合員ならだれでも参加することが出来ます。



さらに!

## 地区委員になると、もっと楽しい!



商品開発

2015年度の商品開発『皮なしウィンナープロジェクト』子どものお弁当向け皮なしウィンナーをイチから開発するため、組合員参加のプロジェクトチームを作って活動しています。試食をかさね、アンケートを取りながら美味しいウィンナーを目指します。↓

↑ 12/12 皮なしウィンナープロジェクトチームの家族が集まって試食&クリスマスパーティを開催。サンタさんからのプレゼントもありました。



改善改良

毎月1回の地区定例会では、まんま通信や商品についての意見を出し合います。そこで出された意見は実際に、より見やすい紙面やより安全安心な商品のラインナップなどの改善、改良に反映されます。

地区委員になるともう一歩進んだ活動に参加できます。商品開発に関わったり、まんま通信や商品の改善・改良に携わるチャンスもあり、子ども達が生産者と交流する機会も多く、生産者と食の安全安心を進める仲間となって一緒に活動する事が出来ます。

2月に行われる組合員交流会では、各地区の『食活』の様子や定例会の雰囲気、そしてあいコープの魅力を知ることが出来ます。

組合員だったら  
こんなにステキな活動、情報は知らなきゃ損!  
お買い物するだけじゃもったいない!

たくさんの方の『食活』に参加できることは、  
あいコープ組合員の特権です♪  
是非一緒に楽しみませんか?

お問合せ：☎0120-255-044 豊嶋まで



おだいの  
たねまき



### 11/29 環境F報告

メディアテークで行われた Feel Sendai 主催の環境フォーラムにあいコープみやぎも出展しました。環境フォーラムは、環境活動団体や市民、企業が連携して企画運営しているイベントで、クイズやゲーム、手作り体験を通じて、環境のことを楽しく学べるイベントです。あいコープみやぎも、蛍光増白剤のブラックライト実験や遺伝子組み換え作物の問題点を取り上げたDVDを流したりしました。ご来場いただいたみなさまありがとうございました。学生の方も多く、すごく熱心に聞いてくれたのが印象に残りました。また環境に関して活動している団体の多さや、分野の広さにも改めて気づかされました。



### GMって 何が問題?

11月26日東仙台コミュニティセンターで、「Hawaii 発、子供の健康・土・農家を守ろう! 遺伝子組み換えと化学農業の勉強会」が、ハワイ食品安全センターのオータム・ネスさんをプレゼンターに迎えて開催されました。ハワイにはモンサント社の広大な試

### ハワイ・モンサント実験圃場 子ども達に健康被害が起こっている

験栽培場があり、GM作物と除草剤との新しい組み合わせが実験されています。その試験栽培場の周辺では、子ども達に健康被害が起こっています。化学メーカーに支配されるGMO農業が「健康」「農家の自立」「コミュニティ」に悪影響を及ぼしているハワイの状況が報告されました。

# 始めよう！続けよう！ 石けん生活

石けん環境委員会  
10/8 石けん学習会報告

## 今の地球をこれ以上汚さない努力を

10月8日、太陽油脂の長谷川治氏による「これでわかる石けんと合成洗剤」の講座がありました。お話は「あなたの家族や大切な方へ伝えて欲しい」と始まりました。

最近臭い物にシュッシュするというのがテレビのCMでよくやっています。それが大変危険な行為です。本来「洗う」という意味は「水を使って手足の先を洗う」ということで、水を使用せずには汚れは落ちないとの事でした。

石けんは排水となって海へ流れても完全に分解され、カルシウム石けんとなって魚のエサになり食物循環の中に入りますが、石油製品で作られた台所用や洗濯用洗剤などの合成洗剤には有害化学物質が入っており、それが皮膚から入ると病気の要因となり、また海へ排水されると環境にも負荷をかけ

ます。近年工場にも有害化学物質を報告する義務がある為、使用量は段々減ってきてはいるようですが、まだまだ一般市民への認知度が低く、たくさんの方が使用しているのが残念です。

「私たちは今の地球をこれ以上汚さない努力をして次世代へ引き継ぐ義務があるのではないのでしょうか？是非購入の際は表示に留意して良いものか悪いものかをご自分で判断して下さい」という長谷川さんの言葉にとっても納得させられました。

「私たちは今の地球をこれ以上汚さない努力をして次世代へ引き継ぐ義務があるのではないのでしょうか？是非購入の際は表示に留意して良いものか悪いものかをご自分で判断して下さい」という長谷川さんの言葉にとっても納得させられました。



実演をしながら分かりやすくお話をされる長谷川治氏

石けん環境委員 工藤優子

11/18 (水)

報告

泉B地区委員会  
ベーグル企画

## あいコープの食材で作った ベーグルに大満足



ビニール袋の中に入れた生地を皆でこねこね。

お料理の知識が豊富な泉B地区の委員さんに講師をおねがいし、ベーグル教室を開催しました。

前日に地区委員さんが『ゆきちから』など粉類を計量、こねこねして下準備をし、当日はビニール袋にペンパんに発酵している生地を成形して焼き上げたものを試食しました。同時に粉を各自量り、こねて持ち帰り、自宅でも復習していただく

るといふ、一度で二つ美味しい企画でした。

焼きあがったごまたつぶりのベーグルに、スモークサーモンとクリームチーズを挟んだもの、サツマイモクリームを挟んだもの、他、レタスの卵スープを頂きました。米麴から作った甘酒添えのヨーグルトも絶品で、参加者の皆さん大満足の様子。また、天然酵母のお話も聞くことができ、質問がたくさん飛んでいました。改めてあいコープの食材で作るお食事の美味しさを噛み締めたい会となりました。

泉B地区担当理事  
鈴木 貴子

## 理事会議事録抄

2015年12月1日(火)  
▼2016年度通常総代会議案書の策定協議日程を確認した。▼2016年度通常総代会の日程及び場所を決定した。▼ビジョン委員会からの報告を承認し、2月5日2020年ビジョンワークシヨップ開催を確認した。▼PB皮なしウインナー開発PTからの報告を承認し、今後の開発工程を確認した。▼GMOフリーゾーン全国交流会実行委からの報告と提案を承認した。▼映画「遺伝子」組み換えエール」上映企画書を承認した。▼GMナタネ自生調査2016企画書を承認した。▼被災地応援手作りグッズ取扱い企画書を承認した。▼委員オリエンテーション企画書を承認した。

## 講習会メモ

◆冷蔵庫でゆっくり発酵させる方法だと少量のイーストで作ることができます。

◆発酵中の生地を冷蔵庫で2~3日置いてからでも作れます。

組織概要 (2015年11月分)	
【組合員数】	14,688名
【供給高】	169,687千円
【一人実利用高】	5,264円/週
【出資金】	1,078,996千円



● 食の安全のためなら利益度外視(といっても過言ではない)正直っぴりのあいコープ。 商品部・山根

## 女川原発を再稼働させるのか？ 決めるのは市民です！

11月23日「市民による女川原発の安全性を問うシンポジウム」が開催され、530名もの参加者が会場を埋め尽くしました。

このシンポのパネリストは、後藤政志氏（元東芝・原子炉格納容器設計者）、小倉志郎氏（元東芝・原子力プラン技術者）、井野博満氏（東京大学名誉教授・金属材料学）の3人。女川原発は3・11大震災で基準地震動を遥かに超える揺れに襲われた「被災原発」であり深刻なダメージを受けていること、福島第一原発と同じBWRマークI型であり「地震に弱い」という問題点が指摘されていること等々、原発の構造と現場を知り尽くした技術者の話は真に迫るものでした。

さらに「原発再稼働の是非を判断するのは市民社会であり、そのための公論を形成



会場を埋め尽くす参加者。  
市民の関心の高さがうかがえる

専務理事 多々良哲

### 目指せ！ エコドライブの達人



11月28日にエコ運転講習会が行われました。エコ運転のポイントは①ふんわりアクセル②加減速の少ない運転③早めのアクセルオフです。私へのアドバイスは『一定の速度を保つ』『ギアを上げるタイミングを早めて回転数をなるべく抑える』でした。正直、普段は配達を急ぐ気持ちが強くあまり気にすることはありませんでしたが、アドバイス通りエンジンの回転数を意識した2回目の運転では、加減速が安定し、燃費も1.2km/ℓ向上(！)、当日のエコ運転技術2位を受賞する事ができました。スピードを出しても配達が速くなる訳ではなく、エコ運転で安全、環境、節約の三つが成り立つことがわかった講習会でした。

青葉A地区担当職員 目黒勇樹

### 編集後記

明けましておめでとうございませう。『新年』を迎えると気が引き締まり、ワクワクしてきます。

最近の国政に疑問を持ち、社会に興味を持つ人が確実に増えているように思います。きつとい事があるはず。私たち一般消費者にとって大切な情報をしっかりと皆さんにお伝えできるよう、機関紙『あいあいあい』と向き合いたいと思います。今年も一年、よろしくお願ひします。申年、赤い下着で気分を上げて、動き始めてみましょうか。

広報担当理事 高野 恵美子

### ●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX(022-284-6973)にて、あいこーぷみやき理事会広報宛にお送り下さい。

### 組合員の皆さんの『つぶやき』も大募集中！

## ジョイケア

### NEWS

ジョイケアシステムは、あいこーぷみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「よつてがいん」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。

個人で利用できるサービスもあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

### 組合員が利用できる電話相談

- 1/12 年金相談** .....  
相談員：社会保険労務士 兵藤政行氏  
相談時間：13:30～15:30
- 1/12 法律相談** .....  
相談員：弁護士 松澤陽明氏  
相談時間：13:30～15:30
- 1/19 ぐらしの相談** .....  
相談員：消費生活専門相談員 加賀淳子氏  
相談時間：10:30～12:30
- 1/19 子ども相談** .....  
相談員：宮城教育大学教授 菅井裕行氏  
相談時間：10:00～12:00
- 1/8 思春期相談** .....  
相談員：臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏  
相談時間：9:30～11:30

電話相談のお申込みは  
ジョイケア事務局へ

受付専用  
022  
**284-7277**

平日 9:00～17:00

◎各相談窓口前週の木曜日まで予約して下さい。随時受け付け可能です。

◎予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話します。

### ジョイケア利用状況 (2015年10月分)

ささえあい(保障)	1件
たすけあい(ケア)	48件
集団託児	20件
慶弔・出産	17件
電話相談窓口	6件
計	92件

### 組合員が個人で 利用できるサービス

- |         |         |
|---------|---------|
| 1 たすけあい | 4 ささえあい |
| 2 集団託児  | 5 慶弔    |
| 3 電話相談  |         |



●贈り物で頂いたそうめん。添付のつゆで作ったら、息子が食べなかった…子どもの舌は正直ですね。 太白・Iさん

みんなで

# あいごはんをつくらう!

あいふらんど運動推進委員会は『あいごはんアイデア集』に掲載されているメニューを生産者と一緒に調理・試食をする『みんなであいごはん』を各地区で開催しています。仙南地区では秋保ゆうきの会の渡辺さんを、そして泉A地区では大郷みどり会の西塚さんを招いて、それぞれ商品の良さや製造にあたっての大変さなどをお聞きしながら、みんなであいごはんを味わいました。



脱サラして  
有機農家になりましたの  
最初に作ったとうもろこし  
を生で食べたときのおい  
しさが忘れられないよ。

## in仙南

10/23(金)

秋保ゆうきの会 渡辺重貴さん 岩沼中央市民センター



## 平飼いにめたまごの良さを再発見!



## in泉A

12/8(火)  
桂市民センター



大郷食材をたっぷり使ったキッシュ。とうもろこしも大郷の米粉を使用。



大郷みどり会 西塚忠元さん

卵の多彩なメニューと全てが大郷の新鮮な野菜に、組合員さん達の期待も大! 調理のコツを教わりながら、楽しく調理できました。鶏は飼料米、米ぬかをはじめ大豆、松島カキの殻など地産産のものを飼料としています。まさに大郷グリーンファーマーズの掲げる地域循環型農業です。西塚さんは卵かけご飯がお気に入り。「油分の多い米ぬかを食べているから、卵に甘味があるんだよ。」西塚さんのお話から「遺伝子組み換え作物」や「TTP」などの問題が身近なことだと気づかされました。若い世代に期待しつつ、親世代もまだまだ頑張ると意気込む西塚さん。短い時間でしたが、貴重なお話とおいしい食材に感謝した時間でした。 泉A地区担当理事 星 恵

## Calendar

\*今後のイベント\*

1/26

火 手島奈緒 講演会  
NON-GMO でダイエット!

場所/ 仙台 日立システムズホール  
時間/ 10時~12時 参加費無料

1/31

日 3.11 被災地からつながる輪  
お茶っこまつり

場所/ 仙台福祉プラザ プラザホール  
時間/ 10時~15時半 参加費無料

2/27

土 食を変えて何が起こるか  
『遺伝子組み換えルーレット』上映会

場所/ 宮城野文化センター パトナシアター  
時間/ 10時~12時 参加費 500円(組合員に限り)

第11回 遺伝子組み換え作物は  
植えません! 食べません!

## GMOフリーゾーン 全国交流集会 in みやぎ

とき: 2016年3月5~6日 場所: メルパルク仙台

~持続可能な豊かな地域を目指して~

## ◆2月は組合員交流会

全地区で楽しいイベントを開催!

1月11日~配布の全体チラシや  
地区ごとのお知らせをお見逃しなく。

地区委員さん募集中!  
一定例会見学も受付中~

地区委員会では  
美味しい試食を食べながら  
おしゃべりする『オープン定例会』を  
実施している会場があります。  
お住まいの地区以外での  
開催イベントでも、  
参加できる場合もあります。  
お気軽にお問合せください。

お問い合わせ先  
☎ 0120-255-044  
Fax 0120-849-324  
Email [soshiki@mamma.coop](mailto:soshiki@mamma.coop)

(担当: 組織運営室長 豊嶋)

